

「日本の女性の歴史に学ぶ」

第1回目(全5回)

女性が登れない山がある—古代、穢れとされた女性

穢れとは不浄と同義語であり、清浄(仏教読みは「しょうじょう」)ではないことを示す。死・出産・月経が宗教によって穢れとされたが、穢れの期間が決められた。しかし後にその期間がなくなり、出産・月経は血の穢れとされ、女性は清浄の場から排除された。

神道は、天皇家の儀礼の場から穢れを除いた。死体を除き、妊娠中や月経中の女性は参内できなくなった。仏教は、高野山・比叡山が女性を山へ登らないように決め、その境界に結界門をつくった。富士山を初めとする多くの山で修行する修験道も女性を閉め出した。いずれも清浄とされる場合は男性が占め、女性は参内も登ることもできなくなった。「女人禁制」である。

穢れの考え方が一般民衆に伝わっていくのは中世である。妊娠中は農耕機具をまたがない、産後6~11日は家族と食器をともにしない、月経中は鳥居をくぐらない、お仏飯に触らない、神棚に榊を上げない…など、日常生活が規制された。また、穢れが伝染するという考えも広がり、触穢思想という。穢れになった人が他人に穢れを移すというのである。直接触れなくても、決められた同じ空間にいることで、穢れは伝染す

ると考えられた。近世に一般民衆が葬儀をするようになると、「清め塩」が考えられた。通夜や葬儀に参列して自宅に帰るとき、「清め塩」で穢れをはらった。死者を冒瀆するこの「清め塩」は、現在では使われない地域が多くなった。

「女人禁制」は後に、土俵上やトンネルや祇園祭の鉾の上など、また職業にもおよび、杜氏や板前にも女性はなれなかった。

今も残る「女人禁制」は土俵上である。2018年、舞鶴場所で市長が挨拶している途中で倒れ、土俵下にいる看護師が駆け上がったとき、行司が連呼したのは「女性は土俵から下りてください」だった。また、奈良県にある「大峰山」(正式名は山上ヶ岳)も、女性は結界門から登ることができない。

関係者はいずれも「伝統」を守りたいというが、女性差別を伴う「伝統」は存続してもよいのだろうか。



女性学研究者・世界人類学問題研究センター登録研究員 源 淳子

問 人権室 TEL 06-6992-1512

入札参加資格審査申請の受け付け

市および市水道局が発注する建設工事、測量・建設コンサルタント等および物品等の入札に参加する場合は、下表のとおり参加資格審査の申請をしてください。

業種	市役所への参加資格審査申請		水道局への参加資格審査申請		
	物品・印刷・リース・委託業務等関係	建設工事関係	物品・印刷・リース・委託業務等関係	建設工事関係	測量・建設コンサルタント等業務関係
登録期間	随時登録(～令和7年度まで)	随時登録(～令和6年度まで)	随時登録(～令和7年度まで)	随時登録(～令和6年度まで)	随時登録(～令和8年度まで)
提出書類	市指定様式		局指定様式		
受付期間	10月2日(月)～31日(火)(締切日必着)		10月2日(月)～31日(火)(締切日必着)		
受付方法	郵送・持参による受け付け		郵送・持参による受け付け		
問合せ先	総務課 契約担当 TEL 06-6992-1453		水道局総務課 TEL 06-6991-6774		

ひとり暮らし高齢者
緊急通報機器設置事業

市内在住のおおむね65歳以上の病弱なひとり暮らし高齢者を対象に、急病などの緊急事態発生時に簡単な手段で第三者に通報することができる緊急通報機器を貸与しています。

機器利用料月額1265円
(市民税非課税者は無料)

電話基本料、通信料は自己負担。機器は固定電話回線を利用するため、固定電話が未契約の場合や無線タイプの電話では利用できません。

問 高齢介護課
TEL 06・6992・1610



高齢者防災見守り安心事業

市では、災害時だけでなく、普段からひとり暮らしの高齢者が安心して暮らし、災害に備えていただくことを目的に、本市の住民基本台帳に基づき、

75歳以上(令和5年4月1日現在)でひとり暮らしの人を対象に、民生・児童委員および地区福祉委員の皆さんの協力のもと、見守り活動を実施しています。

9月下旬ごろより、順次民生・児童委員および地区福祉委員がひとり暮らしの高齢者宅を訪問します。その際、対象者には防災グッズを配布し、そのうち今年初めて対象となる人には非常用持出袋を配布します。

普段から災害への備えを心がけてください。

問 地域福祉課
TEL 06・6992・1570



救急の日および救急医療週間

救急の日
9月9日(土)

救急医療週間
9月3日(日)～9日(土)

厚生労働省および総務省消防庁など

は、救急医療および救急業務に対する国民の正しい理解と認識を深めるとともに、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的として、「救急の日」および「救急医療週間」を設けています。

問 守口消防署

TEL 06・6993・0119

問 守口市門真市消防組合消防本部警備課

TEL 06・6906・1305



令和5年度動物愛護週間イベント「アニマル ハーモニー大阪」のついで 2023

時 9月24日(日)午前11時～午後4時
(午前11時から受け付けおよび整理券配布開始)

場 大阪府動物愛護管理センター(羽曳野市尺度53-4)

屋外イベント

▽大阪産キッチンカー出店

▽ワンプロダクションによる「わんちゃん」と仲良くなろう!「コーナー」

▽環農水研生物多様性センターによる自然探索ツアー

▽新しい飼い主募集中のわんちゃん紹介

屋内イベント

▽ネスレ PURINA による「わんにゃ

ん教室 theVR)体験コーナー
▽DogSalonOhana によるペット防災の展示ブースなど
▽大阪ベビイ動物看護専門学校によるお仕事体験(見学)コーナー
▽公民連携企業によるペット用品紹介、サンプル配布ブース
▽虐待、多頭飼育を防ぐチェックポイント紹介

▽大阪府動物愛護管理基金の紹介

▽譲渡対象猫のふれあい

▽ニフレルによる生きものについてのクイズ大会

▽(公社)大阪府獣医師会によるセミナー(感染症の基礎知識)

問 大阪府動物愛護管理センター 管理指導課
TEL 072・958・8212

財政状況の見える化(決算情報等開示)

守口市の財政状況を市民に分かりやすく伝えるため、財政状況の見える化(財政情報等開示)を実施しています。

問 財政課
TEL 06・6992・1402

